

「現代美術館学」特別公開授業

現代社会と美術館

まなざし

- 交差する視線 -

事前申込不要

2020年

1月29日 水

16時10分～17時40分

会場 60周年記念館
1F 記念ホール

講師

デザイン・建築学系 教授

並木 誠士 先生

×

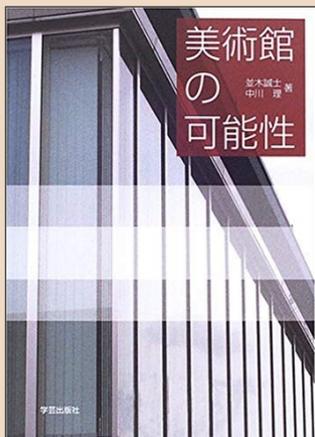
デザイン・建築学系 教授

中川 理 先生

日本美術史を専門に美術館学を一課題とする並木先生と、近代建築史における景観論と都市論、美術館論に取り組みられてこられた中川先生。

「近代」「京都」「美術」に通底する問題意識と異なる視点。二人の研究者がとらえる歴史（変化・変貌・変遷）が躍動します。共著者はどう出会って、どう組んできたのか。論文、著書、シンポジウムで言葉を鍛え、京都、そして台湾へと展開するフィールドから見えてきたものは。

疾走する探求と学際研究の面白さを伝えてもらいます。



共著紹介

書名: 美術館の可能性
編著: 並木誠士, 中川理著
出版社: 学芸出版社
出版年: 2006年 8月刊
ISBN: 4761523913

その他著書紹介



偽装するニッポン 公共施設のディズニーランド化
変貌する美術館 (現代美術館学2)
近代京都の美術工芸 制作・流通・鑑賞